

鳥海の子

～明るく・かしこく・たくましく～

令和6年度 学校報 No.42

文責 校長

コミュニティ・スクールだより

由利本荘市立鳥海小学校

令和7年 2月28日



PTA学校参観日 来校ありがとうございます

2月26日(水)に行った今年度末のPTA学校参観日(第2回PTA役員会)には、多数参加していただきありがとうございます。学校参観日は、自分の学びを伝えたい相手である家族のみなさんが来校してくれる機会です。生活科・きらりのまとめ「できるようになったことはっぴょうかい(1年生)」「明日へジャンプ発表会(2年生)」「10年後の自分プロジェクト(4年生)」「鳥海のきらりプロジェクト～農業編～(5年生)」や国語科のスピーチ「つたわる言葉で表そう(3年生)」「今、私は、ぼくは(6年生)」、学級活動「卒業をお祝いする会(2組・3組)」と、各学級では様々な発表の時間が設けられました。温かく、学級全体の子どもたちを見守り、拍手をいただきありがとうございました。



鳥海生涯学習で鳥海を元気に



2月23日(日)に「光りあふれるふるさとの文化をつくる」のテーマで第38回鳥海生涯学習発表会が、鳥海公民館・生涯学習奨励室長会分室主催のもと、紫水館で行われました。

園児・児童・生徒作品展には、鳥海小学校書き初め展の作品、つまり全校児童の書き初め作品をはじめ、秋田県児童生徒美術展や本荘由利図工・美術の学び展、高橋宏幸賞感想画コンクールの図工作品、本荘由利児童・生徒理科研究発表会や由利本荘市科学作品展の理科作品、青少年読書感想文コンクールや「家族のきずな」エッセイ、青少年健全育成標語コンクール、本荘由利席書会の入賞作品、由利本荘市交通安全市民大会作文発表を出品しました。鳥海小学校出品者86人(全校児童)で133点出品しました。



また、実践発表として、今年度の発表締めくりとなる「前ノ沢太鼓」「天神あやとり」を高学年が披露しました。地域のみなさんに日頃の感謝と元気を届けたいという願いで演じた子どもたちは、練習の成果を発揮して、息をそろえた迫力ある演技となりました。

午後は、6年生の小***さん、小***さんが鳥海中学校3年佐***さんと共にふるさと鳥海交流プロジェクトの取組を発表しました。

地域の皆様の笑顔に貢献できた一日でした。

入賞おめでとう

◇第39回柔整旗争奪全県小学生柔道大会(2月23日)

団体3位 佐**** (4年)

◇2025年春季秋田支部交流大会:国際空手道連盟極真会館秋田支部(2月24日)

組手 小学5年男子中・上級の部 優勝 佐**** (5年)

組手 小学1年の部(男女混合) 優勝 佐**** (1年)

つなぐ 子どもたち

今年度のリーダーから次年度のリーダーへと「つなぐ」活動が進んでいます。5年生が下級生をとりまとめて準備を進めているのが、3月4日(火)の6年生ありがとう集会です。

2月18日(火)の鳥海キッズ(縦割り遊び)は、5年生の企画による交流の時間でした。5年生は、自分たちで企画運営する楽しさ、下級生に楽しんでもらう手間や説明の難しさを味わいながらがんばっていました。その様子を6年生が一年前の自分たちと重ねて、やさしく見守っていました。下級生はお兄さん、お姉さんが変わっても楽しそうに活動しています。鳥海小学校の顔が繋がっていく時間が続きます。



3月の行事予定

- 3日(月) 桃の節句 あいさつ運動
- 4日(火) 6年生ありがとう集会
(5・6年生 5校時限)
- 5日(水) B日課 卒業式練習スタート
ありがとう給食①
- 6日(木) ありがとう給食②
PTA学年・学級会計監査
スポ少退団式・表彰式
- 10日(月) 職員会議
- 11日(火) 全校5校時限
- 12日(水) 卒業式予行練習
- 13日(木) 卒業式準備
～下校スクールバス時刻～
1～4年生と6年生 13:35発
5年生 15:20発
- 14日(金) 卒業証書授与式
～下校スクールバス時刻～11:45発
- 17日(月) あいさつ運動
- 18日(火) 全校5校時限
学習支援ボランティア打ち合わせ会
- 19日(水) B日課
- 20日(木) 春分の日
- 21日(金) 修了式 全校4校時
～下校スクールバス時刻～
14:10発
- 27日(木) 離任式
春休み中ですが登校日。
～下校スクールバス時刻～10:15発



学校関係者評価

鳥海小学校では、学習指導重点目標を「他者との関わりを通して、学びを深めていく子どもの育成」、生徒指導目標を「他者を理解・尊重して向上しようとする子どもの育成」として取り組んできました。学校運営協議会では、今年度の達成状況と自己評価を説明しました。学校関係者評価といただいた意見は以下の通りです。

学習指導に対する評価 A

「具体的な活動がなされ目標を達成できた」

- ・ICTを利用した授業力向上事業のモデル校として積極的な取組が見られた。タブレット等のデジタル機器を有効的に授業に取り入れ、児童一人一人に合わせた支援が見られた。
- ・令和6年度の調査結果から目標に到達しているものと認識した。また、校内見学した際にはICTモデル校にふさわしい授業内容が印象的で、少人数の強みが活かされている。
- ・ICTを活用した授業にもみんなちゃんとついて行っていることに大変安心した。具体的な目標として正答率、意欲調査など80以上を目指すと思ったが、ハードルが高すぎる気もした。しかし、きっと達成できることを期待する。

生徒指導に対する評価 A

「具体的な活動がなされ目標を達成できた」

- ・「学校は楽しい」「満足」その一言に尽きる。小規模、少人数学級であることもプラスになっているが、日頃の先生方の児童への関わりが大事だと思われる。
- ・地域の民俗芸能や産業に触れ合う体験型キャリア教育の取組について評価できる。学習状況調査質問紙「自分にはよいところがあると思う」の項目について、自己肯定する重要な項目であるので、さらに改善を求めたい。
- ・児童が少ない分、地域の方々と触れ合える機会を取り入れた環境が素晴らしい。あいさつの声掛けも年々進化しているようなので、今後も継続してほしい。